

舌下免疫療法はじめます

舌下免疫療法はアレルギーの原因物質(アレルゲン)を少しずつ体内に吸収させることで、アレルギー反応を弱めていく治療法です。

現在、スギ花粉症とダニのアレルギー症状を根本的に治すことができる唯一の治療法です。ただし、治療期間が3~5年と、根気のある治療になります。



スギ花粉による
花粉症がある

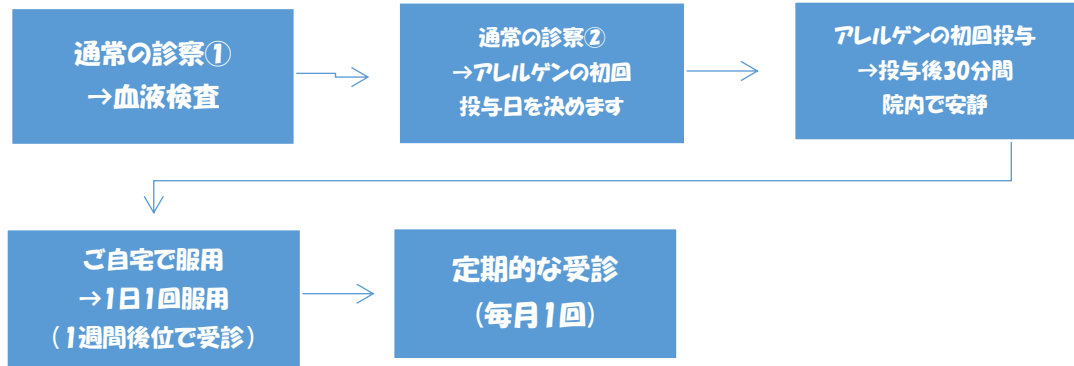
シダキュア



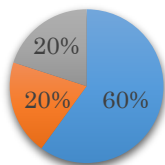
ダニアレルギーによる
通年性鼻炎がある

ミティキュア

～治療のながれ～



臨床試験結果



■ 症状が軽くなった ■ 症状が出なくなった ■ 効果なし

【優れている点】

臨床試験の結果では、およそ80%の方に効果がありました。

うち、およそ20%の方は症状が出なくなりました。残りのおよそ60%の方は症状が改善しました。免疫をつくる治療法ですので、根治が期待できます。

【注意すべき点】

治療には3～5年、毎日治療薬を飲み続けなくてはなりません。

臨床試験の結果では、およそ20%の方には効果がありませんでした。

【舌下免疫療法を受けられない方】

- ・対象のアレルギー(スギ花粉症・ダニ)ではない方
- ・重い気管支喘息の方
- ・悪性腫瘍(がん)や免疫系の病気がある方

【注意が必要な方】

- ・アレルゲンを使った治療や検査によってアレルギー症状をおこしたことがある方
- ・気管支喘息の方
- ・65歳以上の方
- ・妊婦の方、授乳中の方
- ・抜歯後や口の中の術後、または口の中に傷や炎症などがある方
- ・重症の心疾患、肺疾患、高血圧症がある方
- ・他に服用中のお薬がある方
- (非選択的β遮断薬、三環系抗うつ薬、モノアミンオキシダーゼ阻害薬など)
- ・全身性ステロイド薬の投与を受けている方
- ・対象以外のアレルゲンに対しても反応性が高い方

副作用について

【主な副作用】

現在までのところ、重篤な副作用が発生した事例はありませんが、次のようなものが報告されています。

- ・口の中の副作用(口内炎、舌の下の腫れ、口の中の腫れ)
- ・喉のかゆみ
- ・耳のかゆみ
- ・頭痛
- など

重篤な副作用とは・・・

舌下免疫療法は微量のアレルゲンから少しずつ免疫をつけていくため、きわめて稀に重篤な副作用(アナフィラキシーショック)が発生する可能性は否定できないとされています。

もしもショック症状が出るなら・・・

- ・薬を飲んだ直後から30分の間
- ・舌下免疫療法をはじめてからおよそ1ヶ月の間
- ・アレルギーの原因物質(スギ花粉・ダニ)が大量に飛散しているとき

次のような場合(疑いがある場合)は、救急車を呼んでください

- ・脈拍が速くなる(頻脈)
- ・脈拍が不規則になる(不整脈)
- ・気が遠くなる(血圧低下)
- ・意識が混濁する(神経症状)

次のような症状は、ショック症状の前兆の可能性があります

- ・皮膚の症状(じんましん、掻痒感、紅斑、皮膚の発赤などの全身的な皮膚症状)
- ・呼吸器の症状(声がかれる、喉の掻痒感、胸の締めつけ感、咳、呼吸困難、呼吸の音がゼーゼー・ヒューヒューする、千アノーゼなど)
- ・消化器の症状(持続する胃痛・嘔吐など)
- ・循環器の症状(頻脈、不整脈、血圧低下)
- ・眼の症状(視覚異常、視野の狭窄など)
- ・神経の症状(不安、恐怖感、意識の混濁など)

治療費用(3割負担の場合)

初回投与の日(14日分)→約1800円 それ以降(30日分)→約2700円

※お薬代を含んだ金額ですが、参考金額です。詳しくは薬局にてお尋ねください。